

学校だより

NO. 2

若葉っ子だより

平成22年4月12日
尼崎市立若葉小学校

ご入学おめでとうございます

4月8日(木)に、24人の新1年生を迎え、平成22年度入学式を執り行いました。教育委員会学校教育室保健安全担当 中島賀子指導主事様を始めとして、たくさんの地域の方々にご臨席賜り、桜満開の晴天のもとに無事挙行することができました。

子ども達には、「わかばトープのピョン吉くん」との2つの約束「あいさつをしよう」「車に気をつけて歩こう」をしっかり守るよう話しました。保護者のみなさまには、子どもを温かく包み込んでくれる明るい家庭で、親の後ろ姿を通して基本的な生活習慣と優しさを子どもにしっかり教えてあげてほしいと思います。学校の好きな子、先生の好きな子になりますよう、ご家庭でもご協力お願いします。また、道意町婦人会からは入学のお祝いに黄色の通学帽と傘をいただきました。まもなく、各町会の下校時の見守り活動等も始まります。地域の方々の交通安全への願いがこもっています。黄色い帽子は、登校時には必ず着用させてください。



【今年度の主な行事日程について】

5月	・家庭訪問 10(月)～13(木) ・参観日・育友会総会 14(金) ・6年修学旅行 27(木)～28(金)	11月	・図工展 5(金)～6(土) ・ジョギング 15(月)～29(月) ・マラソン大会 30(火) ・市音楽会 4年出演 18(木)19(金)
6月	・オープンスクール 10(木)～12(土) ・わかば祭り 11(金) ・すもう大会 12(土) ・水泳指導開始 21(月)	12月	・個人懇談会 1(水)～6(月) ・2学期終業式 24(金)
7月	・5年自然学校 5(月)～9(金) ・1学期終業式 20(火)	1月	・3学期始業式 11(火) ・書初め展 17(月)～21(金) ・参観日・「1.17は忘れない地域防災訓練」・引渡し訓練 17(月)
9月	・2学期始業式 1(水) ・5・6年地区水泳記録会 3(金) ・夏休み作品展 6(月)～8(水)	2月	・地区バスケットボール大会 4(金) ・新1年生入学説明会 8(火) ・参観懇談日 22(火)
10月	・体育大会 2(土) 予備日 3(日) ・6年連合体育大会 13(水) ・オープンスクール 18(月)～20(水) ・学級懇談日 19(火) ・就学時健診 22(金)	3月	・6年生を送る会 7(月) ・第52回卒業証書授与式 18(金) ・平成22年度修了式 25(金)
※ やむを得ない事情で変更する場合があります。			

【担任外の指導教科等について】

音楽は、1～6年まで全ての学年を音楽専科の岸本教諭が受け持ち、音楽室で学習します。

新学習システムは、5・6年の兵庫型教科担任制をとり、理科と算数で教科担任制を取ります。算数は昨年同様、担任と石田教諭が少人数に分けて指導し、理科は石田教諭と福永教諭がTT(複数)で指導します。3・4年については、昨年同様、算数での少人数指導で、学級を2分割して、担任と原田教諭が指導します。

計算科は3・4年のみで実施し、毎週金曜日に初鹿先生と1時間(年35時間)ソロバンをします。また、毎日の午後10分の計算タイムは、3年以上はソロバンを中心に実施し、低学年については計算の復習を中心に学習します。

外国語活動は、5・6年での実施で、毎週金曜日に1時間(年35時間)実施します。その内、10時間は、ALTのマッカーシン先生が来られ、担任とTTで指導します。

【若葉小学校のホームページのお知らせと写真掲載についてのお願い】

尼崎市の公立学校は、ホームページを開設しています。若葉小学校も毎月の学校だより、学校要覧、学校評価などを掲載しています。月に1度は更新するようにしていますが、いろいろな行事や日常生活での子ども達の様子を載せます。つきましては、お子さんの顔写真(この紙面に載せている程度)をホームページや学校だより、正門掲示板に掲示することへの許可をいただきます。許可できない場合は、連絡帳等でお知らせください。(「学校だよりと掲示板は良いが、ホームページへの掲載はやめてほしい」など) <http://cen-web/school/E19/index.htm>

【お詫び】

第1号の教職員の異動で「濱田恵子先生・常峰理沙先生…退職」が抜けておりました。また、ページ右下半分の文中で、第1回目の参観・懇談日を「4月17日(金)」と記載しておりますが、表中の「4月20日(火)」が正しいです。大変申し訳ございませんでした。



【 若葉小学校の教育について 】

本校の教育方針について、お知らせいたします。ご支援・ご協力をよろしくお願いします。

1 基本方針

- (1) 人間として調和のとれた育成
- (2) 基礎的・基本的な内容の確実な定着を図り、個性を生かす教育の充実
- (3) 自ら学び自ら考える力の育成
- (4) 伝統文化の尊重と国際理解の推進

2 教育目標

「知識基盤社会」といわれる 21 世紀をたくましく生きる力の基盤を育成するために、児童の人間として調和のとれた育成を目指し、地域や学校の実態及び児童の心身の発達段階や特性を十分考慮して、適切な教育課程を編成するものとし、また、優れた実践を積み重ね、指導力の向上を図り、全教職員の参画による学校経営をするため、本校の教育目標・めざす子ども像、めざす学校像、めざす教師像を次のように設定しました。

(1) 本校の教育目標・めざす子ども像

わ	若い芽を伸ばす子	
・	たくましく（強い体）	たくましい体 = たくましい体を育む子
か	考えを深め合う子	
・	かしこく（強い頭脳）	確かな知性 = 自ら考え、解決する子
ば	場を美しく、心豊かな子	
・	やさしく（強い心）	豊かな感性 = 心豊かで思いやりのある子

(2) めざす学校像

- ・ わくわく心がはずむ楽しい学校
- ・ 学習の基礎・基本をしっかりと学習できる学校
- ・ 地域の人々に親しまれる学校

(3) めざす教師像

- ・ 愛情をもって、全ての子どもの可能性を開く教師
- ・ 研修と研鑽に努め、人格と教育技能を磨く教師
- ・ 家庭と地域に信頼される教師

3 重点取組項目

(1) 学力の向上

- ① 学習意欲を高めると共に、各教科の基礎・基本の確実な定着を図り、確かな学力を身につけさせる。
- ② 自主的に問題を発見し、追究する学習を創造する。
- ③ 思考力を伸ばし、創造性を開発し、さらに生涯学び続ける態度を養う。

- ・ 学力向上担当を中心に、児童の学力や生活の現状と課題を把握し、対策を検討・実施する。
- ・ 計算タイムを充実させ、基礎基本の定着を図ると共に達成感を感じさせる。
- ・ 朝の学習タイムを充実させ、音読・漢字・言語技術習得のための基礎基本の定着を図り、毎木曜日の朝読書を有効に活用し、読書活動を推進する。
- ・ 全教育活動を通して言語活動の充実を図り、表現力、コミュニケーション能力の向上をめざす。
- ・ ひとりひとりの教育的ニーズに応じた特別支援教育を推進する。
- ・ 教員は「教えて考えさせる指導」に重点をおき、教材教具や授業の組み立てを工夫する。また、全員が公開授業を行い、指導力向上を図る。
- ・ 保護者に理解を求めて、積極的に家庭学習の習慣化を推進する。

(2) 豊かな人間性の向上

- ① 児童の心の安定を図るとともに、規範意識を育み、良好な人間関係づくりに取り組む。
- ② 困難にも決してあきらめることのない強い心をつくる。

- ・ 道徳教育と特別活動を充実し、自尊感情の高揚を図り、自己有用感や所属感を味わう機会を積極的に設ける。
- ・ 豊かな体験や交流を通して、感動する心や感謝する心を育てる。
- ・ 日常生活の中で、互いを尊重し合う人間関係づくりに努め、指示的風土や規範意識を醸成する。（あいさつ・掃除・学校のきまりや社会的ルールを守ることなどの指導）
- ・ 児童の内面理解、いじめの防止に努め、児童や保護者の相談しやすい環境づくりに努める。
- ・ 生徒指導上の問題など、早期に発見し、早期対応に努める。
- ・ 小中学校の連携を図り、実態に応じた指導を充実する。（3校連絡会議など）
- ・ 携帯電話やパソコンなど、情報モラルや情報安全等に対する指導を充実させる。

(3) 健康の増進と体力の向上

- ① 心身共に健やかな児童の育成を図るため、児童の体力づくりに励む。
- ② 健康教育、安全教育、防災教育の推進に努めるとともに、その定着を図る。

- ・ 外遊びの楽しさを感じさせ、休憩時間を外で遊ぶようにさせる。（25分、20分の休憩時間設定）
- ・ 体育やスポーツ活動の充実を図る。（すもう大会、ジョギング、マラソン大会など）
- ・ 食育の推進、及び家庭と連携した「早寝・早起き・朝ごはん」運動を通して、望ましい生活習慣の確立を図る。

(4) 保護者や地域に信頼され、活力に満ちた学校づくり

- ① 地域の信頼を得るために、積極的に教育活動の公開や情報発信に努める。
- ② ひとりひとりの教職員が高い倫理観に基づき、使命と責任を自覚し、絶えず自己研鑽に努める。
- ③ 保護者や地域の支援・協力を積極的に教育活動に生かす。

- ・ 年間2回のオープンスクールの実施、ホームページの充実により学校の教育活動を公開する。
- ・ 保護者や児童のアンケートを生かした学校評価、及び学校関係者評価の実施と公開を行い、教育活動に生かす。
- ・ 地域の行事に積極的に参加するとともに、地域人材の積極的な活用を図る。（もちつき大会、地域ボランティア、登下校時の見回り隊など）
- ・ 道意の地域に根ざした学習を通して、地域を愛し、地域に貢献できる人材を育てる。